

作成年月日	令和2年9月30日
作成部局	企画県民部企画財政局市町振興課

県内市町の令和元年度決算見込み(普通会計等)及び健全化指標等

1 決算収支

全体の傾向としては、実質収支は全団体に黒字を維持しているものの、扶助費等の社会保障関係経費の増による収支悪化等により、財政調整基金の取崩しが増(対前年+70億円)となったため、実質単年度収支は赤字になっている

(1) 実質収支：240億円の黒字(対前年度比±0億円)

- ・昭和52年度以降、43年連続黒字
- ・全団体に黒字(前年同様)
- ・最大：姫路市(59.0億円)、最小：三木市(0.24億円)

(2) 実質単年度収支：37億円の赤字(対前年度比▲94億円)

- ・18団体黒字(前年度22団体)、23団体赤字(前年度19団体)
- ・最大：尼崎市(43.2億円)、23団体赤字(最大：西宮市(▲50.4億円))

2 決算規模

令和元年度の県内市町(29市12町)の決算規模は、前年度に比べ、歳入では、国庫支出金及び地方債の増加等により、952億円の増(+3.9%)、歳出では、扶助費及び普通建設事業費の増加等により、985億円の増(+4.1%)となった

〔 歳入：2兆5,684億円(対前年度比+952億円、+3.9%)
 歳出：2兆5,227億円(対前年度比+985億円、+4.1%) 〕

3 歳入・歳出の状況等

(1) 歳入決算の内訳(※ 端数処理により、表内合計が一致しない場合がある(以下同じ))

(単位：億円、%)

区 分	令和元年度		平成30年度		増減額 c (a-b)	増減率 (c÷b× 100)
	a	構成比	b	構成比		
1 地方税	9,529	37.1	9,353	37.8	176	1.9
うち市町村民税法人税割	530	2.1	524	2.1	6	1.2
うち市町村民税所得割	3,522	13.7	3,433	13.9	89	2.6
うち固定資産税	3,909	15.2	3,861	15.6	48	1.2
2 地方交付税等	4,001	15.6	4,088	16.5	▲87	▲2.1
地方交付税	3,087	12.0	3,000	12.1	87	2.9
臨時財政対策債	914	3.6	1,088	4.4	▲174	▲16.0
3 地方譲与税・交付金等	1,477	5.8	1,498	6.1	▲21	▲1.4
うち地方譲与税	174	0.7	172	0.7	2	1.2
うち地方消費税交付金	933	3.6	969	3.9	▲36	▲3.7
うち株式等譲渡所得割交付金	32	0.1	43	0.2	▲11	▲25.6
4 国庫支出金	4,307	16.8	3,937	15.9	370	9.4
5 県支出金	1,582	6.2	1,462	5.9	120	8.2
6 地方債(臨財債除く)	1,689	6.6	1,395	5.6	294	21.1
7 その他	3,099	12.1	2,999	12.1	100	3.3
歳入合計	25,684	100.0	24,732	100.0	952	3.9
一般財源(1～3)	15,007	58.4	14,939	60.4	68	0.5
特定財源(4～7)	10,677	41.6	9,793	39.6	884	9.0

- ① 地方税 9,529 億円 (対前年度比+176 億円、+1.9%)
 ・家屋の新增築等による固定資産税の増 (+48 億円) に加え、平成 29 年度に行われた教職員給与負担事務の県から神戸市への移譲に伴う税の平年度化等による市町村民税所得割の増 (+89 億円) 等により増加
- ② 地方交付税等 4,001 億円 (対前年度比▲87 億円、▲2.1%)
 ・固定資産税、市町村民税所得割の増等による基準財政収入額の増が、社会保障関係経費の増等に伴う基準財政需要額の増を上回ったこと等により減少
- ③ 地方譲与税・交付金等 1,477 億円 (対前年度比▲21 億円、▲1.4%)
 ・自動車取得に係る税制改正による交付金の減 (▲18 億円) 等により減少
- ④ 国庫支出金 4,307 億円 (対前年度比+370 億円、+9.4%)
 ・幼児教育・保育の無償化に係る子どものための教育・保育給付交付金を含む児童保護費等負担金の増 (+132 億円)、普通建設事業費支出金の増 (+100 億円) 等により増加
- ⑤ 県支出金 1,582 億円 (対前年度比 +120 億円、+8.2%)
 ・幼児教育・保育の無償化に係る子どものための教育・保育給付交付金を含む児童保護費等負担金の増 (+55 億円)、障害者自立支援給付費負担金の増 (+17 億円) 等により増加
- ⑥ 地方債 (臨時財政対策債除く) 1,689 億円 (対前年度比 +294 億円、+21.1%)
 ・緊急防災・減災対策事業債の増 (+90 億円)、公共施設等適正管理推進事業債の増 (+79 億円)、学校教育施設整備事業債の増 (+76 億円) 等により増加

(2) 歳出決算の内訳

(単位：億円、%)

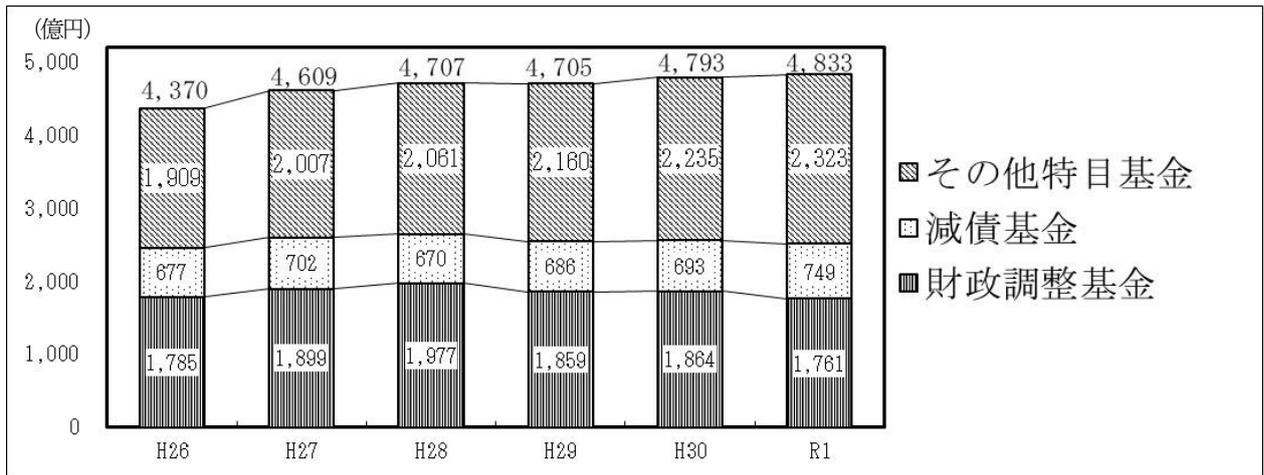
区 分	令和元年度		平成30年度		増減額 c (a-b)	増減率 (c ÷ b × 100)
	a	構成比	b	構成比		
1 義務的経費	13,492	53.5	13,229	54.6	263	2.0
人件費	4,495	17.8	4,474	18.5	21	0.5
扶助費	6,143	24.4	5,903	24.4	240	4.1
公債費	2,854	11.3	2,852	11.8	2	0.1
2 投資的経費	3,215	12.7	2,793	11.5	422	15.1
普通建設事業費	3,071	12.2	2,681	11.1	390	14.6
うち補助事業費	1,140	4.5	914	3.8	226	24.7
うち単独事業費	1,831	7.3	1,639	6.8	192	11.7
その他	100	0.4	127	0.5	▲ 27	▲ 21.3
災害復旧事業費	144	0.6	113	0.5	31	27.4
3 その他経費	8,520	33.8	8,220	33.9	300	3.7
歳出合計	25,227	100.0	24,242	100.0	985	4.1

- ① 義務的経費 1 兆 3,492 億円 (対前年度比+263 億円、+2.0%)
 ・幼児教育・保育の無償化に伴う扶助費の増 (+240 億円) 等により増加
- ② 投資的経費 3,215 億円 (対前年度比+422 億円、+15.1%)
 ・庁舎整備事業、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業の実施による普通建設事業費の増 (+390億円)、平成30年7月豪雨等に伴う災害復旧事業費の増 (+31億円) 等により増加
- ③ その他経費 8,520 億円 (対前年度比+300 億円、+3.7%)
 ・プレミアム付き商品券事業の実施等による物件費の増 (+133億円)、減債基金への任意の積立て、ふるさと納税に係る基金への積立て等による積立金の増 (+81億円) 等により増加

(3) 基金残高

4,833億円 (対前年度比+40億円、H30末 4,793億円)

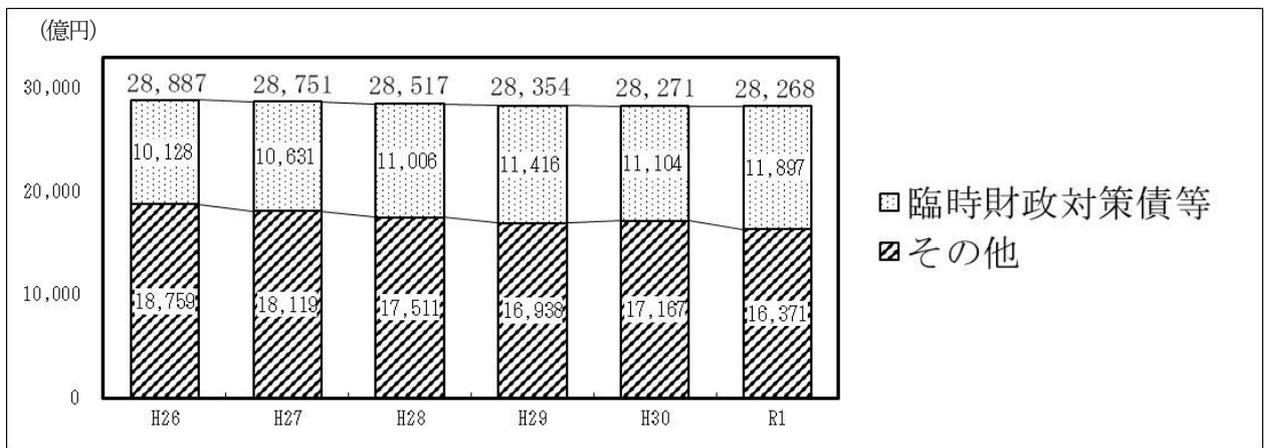
- ・ 公共施設等の老朽化対策のため、積立を行ったこと等から、その他特定目的基金が増加 (+88億円)



(4) 地方債残高

2兆8,268億円 (対前年度比▲3億円、H30末 2兆8,271億円)

- ・ 繰上償還の実施等により、償還額が起債額を上回ったため、全体で3億円減少
- ・ ピークの平成11年度 (4兆503億円) 以降、引き続き減少

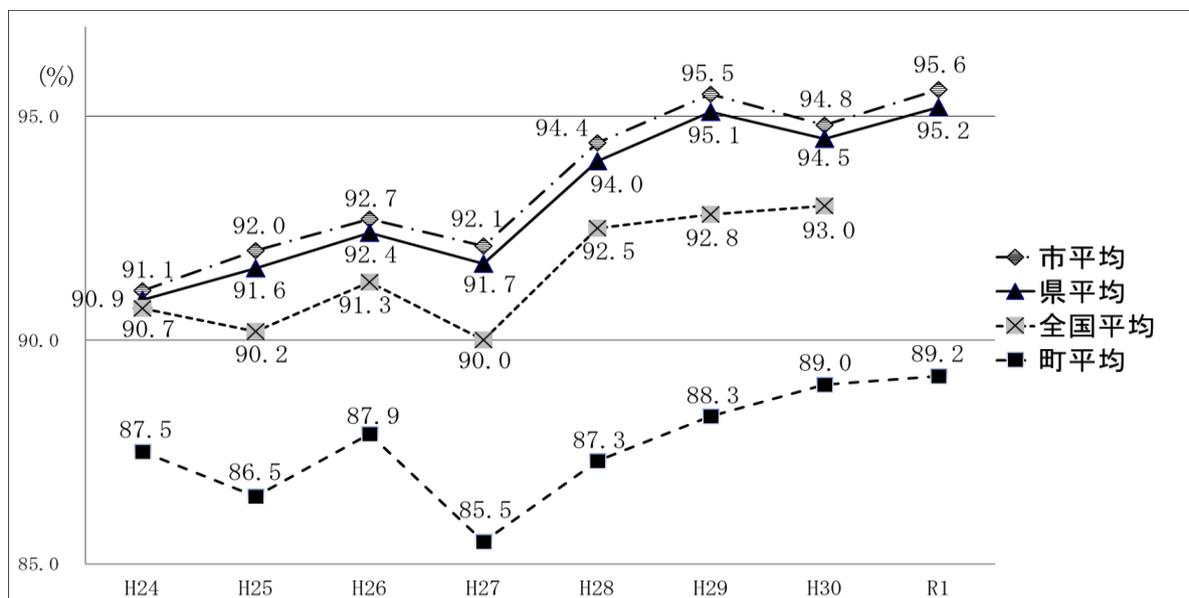


4 財政指標等

(1) 経常収支比率

95.2% (対前年度比+0.7ポイント、H30 94.5%)

- ・ 地方税等の経常一般財源等は増加 (+67億円) したものの、人件費、扶助費等の経常経費が増加 (+160億円) したことから、経常収支比率は平均95.2%となり、前年度から0.7ポイント悪化した



(2) 健全化判断比率【別紙1】

① 実質赤字比率及び連結実質赤字比率

赤字団体はなし

以下の健全化判断比率は、令和元年度決算に基づく各市町の算定結果を速報値としてとりまとめたものであり、今後、変動する場合があります。

② 実質公債費比率

- ・早期健全化基準（25%）以上の超過団体はなく、25団体で改善、13団体で悪化、3団体で据置
- ・全体の傾向として、公債費の縮減により、比率は逡減（対前年：▲0.6ポイント）
- ・地方債許可団体（18%以上）は、上郡町のみ（繰上償還により公債費を縮減してきており、R2年度決算では、18%を下回る見込み）

【実質公債費比率の高い団体の状況】

（単位：％）

団体名	R1年度 A	H30年度 B	増減 A-B	主な増減理由
1 上郡町	18.4	18.9	▲0.5	繰上償還の実施等による元利償還金の減（▲0.8億円）
2 丹波篠山市	17.2	18.8	▲1.6	清掃センター建設事業に係る地方債の償還終了等による元利償還金の減（▲14.5億円）
3 神河町	15.8	16.3	▲0.5	一部事務組合（中播北部行政事務組合）の起こした地方債に充てたと認められる負担金の減（▲1.3億円）

※ 実質公債費比率は3年平均であるため、「主な増減理由」はR1年度とH28年度の増減比較で記載

③ 将来負担比率

- ・早期健全化基準（350%）以上の超過団体はなく、28団体で改善、13団体で悪化
- ・全体の傾向として、公営企業債（下水道事業債等）に係る繰出見込額の減に加え、減債基金等の積立金の増により、比率は逡減（対前年：▲5.2ポイント）

【将来負担比率の高い団体の状況】

（単位：％）

団体名	R1年度 A	H30年度 B	増減 A-B	主な増減理由
1 上郡町	179.6	189.1	▲9.5	下水道事業債償還財源への充当繰出見込額の減（▲4.6億円）
2 丹波篠山市	160.1	177.0	▲16.9	下水道事業債償還財源への充当繰出見込額の減（▲31.6億円）
3 淡路市	157.5	173.9	▲16.4	下水道事業債償還財源への充当繰出見込額の減（▲15.7億円）

(3) 資金不足比率（算定式：資金不足額（流動負債－流動資産）/事業の規模）【別紙2】

- ・経営健全化基準（20%）以上の超過団体はなし。
- ・資金不足が生じているのは、6事業でその大半が病院事業（5事業）であり、昨年度より1事業（豊岡病院組合）増となった。

(4) 県内市町のふるさと納税受入額と住民税控除額の状況【別紙3】

- ・各市町が地域の特色を活かした取組を行ったことで、県内市町の受入額は、対前年度比+69.2%と全国平均（▲4.9%）を大幅に上回った。

（単位：百万円）

区分	R1年度 受入額①		R2年度 住民税控除額②	差引 ①－②	
		対前年度比			(参考)交付税措置後※
市	10,960	+73.4%	11,215	▲255	7,709
町	1,730	+46.7%	218	1,512	1,676
計	12,690	+69.2%	11,433	1,257	9,385

※ 交付税措置後は、R1年度住民税控除額②に対する交付税措置（75%）を考慮した額

6 病院事業（公営企業・地方独立行政法人）の決算状況（指定管理者制度により運営する病院を除く）【別紙4】

全体の傾向として、経常収益は令和元年度の診療報酬の改定等により、前年度より増加。経常費用についても、職員給与費の増加等により前年度より増加。その結果、全体の経常損益は前年度より悪化した。特別利益や特別損失を勘案した純損益は前年度より改善

一方、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による受診控え等の影響により、入院・外来収益が共に大きく減少し、大幅な収支悪化が見込まれる

(1) 経常収益

- ・経常収益は2,388億円で、前年度（2,324億円）に比べ、64億円増加（+2.8%）
- ・医業収益は2,201億円で、前年度（2,142億円）に比べ、59億円増加（+2.7%）
- ・入院収益は1,371億円で、前年度（1,345億円）に比べ、26億円増加（+1.9%）
- ・外来収益は640億円で、前年度（615億円）に比べ、25億円増加（+4.1%）

(2) 経常費用

- ・入院収益は2,420億で、前年度（2,352億円）に比べ、68億円増加（+2.9%）
- ・医業費用は2,286億円で、前年度（2,228億円）に比べ、58億円増加（+2.6%）

(3) 経常損益

- ・経常損益は31億円の赤字で、前年度（28億円の赤字）に比べ、3億円減少

(4) 純損益

- ・経常収支に特別利益や特別損失を勘案した純損益は、21億円の赤字で、前年度（31億円の赤字）に比べ、10億円増加

< 県内市町立病院収支 >

(単位：億円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減	増減率
経常収益	2,388	2,324	64	2.8
うち医業収益	2,201	2,142	59	2.7
うち入院収益	1,371	1,345	26	1.9
うち外来収益	640	615	25	4.1
経常費用	2,420	2,352	68	2.9
うち医業費用	2,286	2,228	58	2.6
経常損益	▲ 31	▲ 28	▲ 3	▲ 11.5
純 損 益	▲ 21	▲ 31	10	32.2

< 問い合わせ先 >

兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課財政班 TEL：078-362-3096

【参考】令和元年度決算主要指標（普通会計） 市町別一覧表

(単位：百万円、%)

団体名	歳入総額		歳出総額		実質収支	実質単年度収支	基金残高			地方債現在高		経常収支比率		標準財政規模 <small>(臨時財政対策債発行可能額含む)</small>
		増減率		増減率			増減率	うち 財政調整基金		増減率	増減			
1 神戸市	860,399	5.4	848,479	5.9	1,321	▲ 2,087	54,964	1.8	11,530	1,109,066	1.2	99.3	0.2	439,969
2 姫路市	220,368	5.8	210,601	6.0	5,902	754	52,292	▲ 1.3	14,315	200,716	0.9	87.3	0.8	120,088
3 尼崎市	202,365	2.2	201,613	2.2	322	4,315	28,606	14.2	6,955	232,254	▲ 5.3	97.4	0.9	100,574
4 明石市	106,790	▲ 3.3	106,023	▲ 3.1	686	▲ 499	14,169	▲ 3.4	9,053	119,352	▲ 0.8	94.5	0.1	60,155
5 西宮市	175,700	1.5	174,384	1.3	617	▲ 5,043	28,335	▲ 13.8	17,558	136,233	▲ 3.0	99.6	4.3	96,282
6 洲本市	25,945	3.4	25,603	3.7	272	▲ 122	5,896	13.0	2,557	30,629	▲ 6.1	93.5	3.6	12,816
7 芦屋市	41,763	▲ 5.7	40,248	▲ 6.8	867	584	13,051	2.7	7,368	50,532	▲ 4.0	96.3	▲ 6.6	23,430
8 伊丹市	76,414	7.5	75,400	7.8	770	▲ 158	17,426	1.1	5,858	59,448	1.5	94.8	0.5	41,330
9 相生市	13,321	5.0	12,979	5.9	288	▲ 250	2,775	▲ 6.9	1,617	13,529	▲ 3.5	99.4	0.7	8,013
10 豊岡市	48,714	3.5	47,194	4.9	1,267	169	20,216	▲ 0.7	5,003	51,722	▲ 4.9	93.4	2.9	27,557
11 加古川市	86,588	7.6	85,965	8.3	248	106	21,171	3.6	6,751	73,702	2.7	94.0	0.4	49,292
12 赤穂市	20,764	▲ 1.8	20,666	▲ 1.8	88	▲ 366	3,403	▲ 8.0	1,344	30,387	0.8	84.8	▲ 0.1	12,296
13 西脇市	20,601	8.2	20,541	9.0	38	▲ 705	10,177	▲ 3.3	5,153	20,141	0.6	92.9	3.2	11,572
14 宝塚市	79,404	3.8	78,313	3.6	499	▲ 86	10,026	0.1	5,408	72,956	1.2	96.9	1.1	44,106
15 三木市	31,938	3.9	31,796	4.4	24	▲ 101	5,980	▲ 6.7	2,672	38,265	▲ 1.3	94.2	2.2	18,601
16 高砂市	40,615	14.4	39,917	14.3	667	657	6,868	20.6	3,216	39,005	11.1	88.7	▲ 2.0	20,438
17 川西市	57,469	1.2	56,982	1.1	405	275	6,176	63.3	1,305	72,372	1.8	96.3	▲ 0.6	30,807
18 小野市	25,003	19.6	24,438	20.5	440	▲ 197	7,697	▲ 17.1	4,193	21,557	13.8	91.4	1.0	11,359
19 三田市	37,644	4.6	36,990	4.4	582	514	7,368	10.7	3,214	34,552	▲ 2.0	94.0	▲ 2.0	23,196
20 加西市	23,088	21.5	22,489	20.8	360	187	3,596	15.0	1,845	19,865	2.3	93.8	2.0	11,556
21 丹波篠山市	24,853	3.4	24,374	4.2	351	▲ 393	4,368	▲ 13.2	1,517	19,082	2.5	95.0	1.0	13,686
22 養父市	18,841	▲ 0.1	17,915	▲ 0.9	735	37	15,205	8.3	2,582	15,685	▲ 3.5	89.2	0.4	11,570
23 丹波市	37,420	▲ 6.8	35,709	▲ 5.6	1,215	373	15,347	8.3	5,472	37,129	▲ 0.9	89.4	2.4	21,204
24 南あわじ市	27,775	4.5	26,994	4.6	645	618	11,043	▲ 0.3	2,808	32,514	▲ 2.8	93.2	▲ 1.0	15,785
25 朝来市	22,839	8.1	22,035	7.5	639	▲ 1,187	9,751	1.9	3,187	22,121	▲ 8.5	89.9	0.5	12,622
26 淡路市	29,727	5.7	29,430	5.9	227	689	12,968	1.5	2,946	39,896	▲ 2.7	90.5	2.4	16,680
27 宍粟市	25,603	2.9	24,643	1.4	599	▲ 13	6,876	▲ 7.8	2,716	31,076	1.4	93.4	1.4	14,748
28 加東市	19,158	▲ 2.6	18,477	▲ 3.1	455	▲ 669	13,672	▲ 0.1	5,787	22,244	▲ 1.6	88.9	1.7	11,935
29 たつの市	36,325	▲ 0.9	35,290	▲ 1.4	719	▲ 830	19,344	▲ 2.5	6,101	39,319	2.1	88.0	0.6	20,835
30 猪名川町	11,674	16.1	11,448	18.4	207	▲ 219	4,254	▲ 5.8	1,745	8,157	7.2	89.9	0.7	6,677
31 多可町	11,719	▲ 12.9	11,535	▲ 13.6	141	190	6,484	1.7	2,923	14,615	▲ 5.6	91.4	0.1	7,502
32 稲美町	11,926	9.3	11,271	10.2	591	193	6,181	4.1	4,219	9,839	5.4	85.3	1.0	6,791
33 播磨町	12,200	▲ 8.7	11,069	▲ 13.4	610	▲ 431	6,329	▲ 11.2	2,864	9,267	1.3	94.7	1.4	6,811
34 市川町	5,928	▲ 15.1	5,870	▲ 15.1	53	▲ 105	1,374	▲ 3.2	641	6,265	▲ 1.0	88.7	0.8	3,572
35 福崎町	8,767	▲ 2.3	8,556	▲ 2.4	151	33	1,680	3.7	1,304	11,734	1.4	85.1	▲ 3.2	5,275
36 神河町	9,031	▲ 11.4	8,878	▲ 9.9	143	▲ 225	3,475	▲ 5.1	1,299	13,306	2.2	96.6	1.6	5,005
37 太子町	12,897	16.1	12,602	18.4	217	40	3,498	13.4	2,171	12,134	9.7	88.7	0.4	7,135
38 上郡町	8,020	9.1	7,981	10.2	37	▲ 65	820	▲ 3.9	456	9,474	▲ 0.0	98.2	▲ 1.1	4,793
39 佐用町	13,048	0.8	12,933	0.7	102	683	10,147	5.1	2,626	13,052	0.9	84.0	1.8	8,230
40 香美町	13,991	▲ 7.3	13,620	▲ 6.4	351	▲ 121	6,720	7.3	3,799	19,099	▲ 1.0	86.6	▲ 1.5	8,256
41 新温泉町	11,755	12.1	11,493	14.5	141	▲ 259	3,591	5.5	2,021	14,464	5.6	85.6	0.3	6,283
合計														
市計(神戸市含)	2,437,434	4.1	2,395,488	4.3	21,249	▲ 3,428	428,768	0.8	150,033	2,685,347	▲ 0.1	95.6	0.8	1,302,501
市計(神戸市除)	1,577,035	3.3	1,547,009	3.4	19,928	▲ 1,341	373,804	0.7	138,503	1,576,281	▲ 1.0	93.7	1.0	862,532
町計	130,955	0.0	127,256	0.3	2,742	▲ 286	54,550	1.2	26,069	141,407	1.8	89.2	0.2	76,330
県計(神戸市含)	2,568,389	3.9	2,522,744	4.1	23,991	▲ 3,714	483,318	0.8	176,102	2,826,754	▲ 0.0	95.2	0.7	1,378,831
県計(神戸市除)	1,707,990	3.1	1,674,265	3.2	22,670	▲ 1,627	428,354	0.7	164,572	1,717,688	▲ 0.8	93.3	0.9	938,862

【参考】令和元年度決算主要指標（普通会計） 市町別一覧表

(単位：%)

団体名	実質公債費比率		将来負担比率		徴収率						特別徴収実施率		ラスパイレス指数 (R1.4.1)			
		増減		増減	全税目（現線計）		個人住民税 （現線計）		固定資産税 （現線計）		個人住民税 （現年）		増減	増減		
						増減		増減		増減		増減				
1 神戸市	4.6	▲ 1.1	66.1	▲ 4.9	98.4	0.0	97.8	0.1	98.7	0.1	99.0	0.1	86.4	0.3	100.3	▲ 0.5
2 姫路市	3.2	▲ 0.4	▲ 4.7	▲ 2.1	97.1	0.4	96.4	0.4	96.8	0.5	98.9	0.1	88.1	0.3	101.3	▲ 0.2
3 尼崎市	12.1	▲ 0.8	67.6	▲ 20.6	96.8	0.6	94.4	0.9	97.4	0.5	98.3	0.3	84.6	0.4	99.0	0.1
4 明石市	3.0	0.2	25.5	▲ 2.6	96.8	0.5	96.5	0.4	96.4	0.6	99.1	0.1	88.5	0.4	100.1	▲ 0.3
5 西宮市	3.3	0.4	6.3	▲ 2.3	97.2	0.1	98.4	0.1	97.0	0.2	99.3	0.0	85.8	0.3	101.2	▲ 0.3
6 洲本市	14.8	▲ 0.3	95.9	▲ 20.9	96.4	0.8	97.4	1.2	95.2	0.9	99.4	▲ 0.1	87.2	0.5	99.1	▲ 0.7
7 芦屋市	11.0	0.4	85.5	▲ 11.5	96.7	0.2	95.2	0.3	98.6	0.0	99.4	▲ 0.2	84.3	0.3	102.0	0.0
8 伊丹市	5.9	▲ 0.7	▲ 39.1	▲ 9.5	98.6	0.3	97.7	0.4	99.1	0.3	99.0	▲ 0.2	87.6	0.7	99.9	▲ 0.3
9 相生市	14.0	0.0	91.5	▲ 11.9	97.2	0.0	95.7	0.1	97.8	0.0	98.7	▲ 0.1	87.0	0.3	99.0	▲ 0.1
10 豊岡市	13.3	1.0	74.5	▲ 0.3	94.7	0.4	95.6	0.5	93.1	0.4	98.9	0.0	90.1	0.7	95.3	▲ 0.2
11 加古川市	2.4	▲ 0.5	▲ 31.8	6.8	96.7	0.3	96.7	0.2	96.4	0.6	99.1	▲ 0.2	87.6	0.4	100.5	▲ 0.6
12 赤穂市	10.4	0.3	129.4	1.1	95.4	0.3	95.9	0.3	94.6	0.3	99.1	▲ 0.1	90.6	0.1	97.3	▲ 0.4
13 西脇市	8.9	0.2	▲ 3.7	▲ 5.7	96.7	0.9	96.4	0.7	96.4	1.4	99.2	▲ 0.1	86.2	0.5	98.5	▲ 0.9
14 宝塚市	3.6	▲ 0.1	22.6	0.5	96.1	0.7	96.5	0.6	95.6	0.9	99.2	0.0	84.4	0.3	101.1	2.7
15 三木市	3.1	▲ 0.2	40.0	▲ 1.5	96.6	0.1	96.2	0.2	96.3	0.2	98.8	▲ 0.2	87.9	0.5	99.7	▲ 0.4
16 高砂市	5.9	▲ 2.0	66.4	▲ 4.8	96.2	0.3	95.8	0.4	95.9	0.2	99.0	0.0	88.2	0.2	99.6	0.3
17 川西市	10.0	▲ 0.7	107.9	▲ 9.6	96.3	0.1	97.4	▲ 0.1	94.8	0.2	99.1	▲ 0.1	85.2	0.7	98.1	▲ 1.0
18 小野市	4.1	0.1	12.5	45.4	97.3	0.4	96.5	0.7	97.7	0.6	99.1	0.1	89.3	0.9	101.3	0.9
19 三田市	6.4	▲ 0.7	▲ 17.6	▲ 13.9	97.3	0.4	98.0	0.2	96.3	0.8	99.4	▲ 0.1	86.7	0.2	96.2	▲ 0.5
20 加西市	7.6	▲ 0.3	69.4	▲ 3.3	96.2	0.8	96.1	0.7	95.7	1.2	99.2	0.3	89.5	▲ 0.1	99.2	▲ 0.1
21 丹波篠山市	17.2	▲ 1.6	160.1	▲ 16.9	95.2	▲ 0.4	96.7	▲ 0.6	92.6	0.1	99.1	▲ 0.2	84.7	0.8	97.7	▲ 0.3
22 養父市	5.6	▲ 0.3	▲ 65.4	▲ 10.9	94.9	0.2	96.6	0.5	92.9	0.3	99.4	0.3	89.6	1.4	96.3	0.4
23 丹波市	6.1	▲ 0.6	▲ 1.5	▲ 15.3	95.8	0.0	97.3	0.0	94.1	0.0	99.3	0.0	85.0	0.5	97.1	0.0
24 南あわじ市	14.1	0.0	104.9	▲ 17.5	91.9	0.6	93.3	0.8	89.6	0.9	98.8	▲ 0.1	81.5	0.9	97.7	▲ 0.3
25 朝来市	10.8	0.6	▲ 5.9	▲ 18.3	94.8	0.1	94.5	0.3	94.4	0.1	98.7	0.2	88.3	0.1	97.2	▲ 0.3
26 淡路市	14.5	▲ 0.2	157.5	▲ 16.4	93.8	0.5	93.7	0.6	92.5	0.5	98.7	▲ 0.1	83.5	0.7	98.9	▲ 0.2
27 宍粟市	9.8	▲ 1.7	116.3	13.7	93.4	0.8	95.1	0.5	91.0	1.0	98.9	0.1	87.9	▲ 0.4	97.8	▲ 0.2
28 加東市	4.7	0.0	▲ 83.0	1.5	96.7	0.1	95.4	0.1	97.0	0.3	98.9	0.1	86.8	1.2	98.9	0.1
29 たつの市	11.0	▲ 0.8	16.8	1.4	94.9	0.6	96.1	0.8	93.0	0.8	99.1	0.2	88.9	0.2	99.4	0.3
30 猪名川町	2.9	0.7	▲ 75.7	6.9	94.5	0.5	97.1	0.4	90.7	0.8	99.3	▲ 0.1	85.8	1.2	99.8	▲ 0.3
31 多可町	15.5	▲ 1.7	30.5	▲ 12.5	97.1	0.3	97.5	0.4	96.3	0.2	99.4	0.0	89.8	▲ 0.3	98.5	0.1
32 稲美町	4.6	0.3	▲ 29.4	4.6	95.5	0.5	94.6	1.2	94.9	0.4	98.9	0.1	86.7	0.0	98.3	0.8
33 播磨町	0.0	0.1	▲ 114.3	16.1	97.2	0.4	95.8	0.5	97.6	0.6	98.9	▲ 0.2	87.8	0.1	99.8	0.3
34 市川町	9.6	▲ 1.0	94.6	5.5	92.4	▲ 0.3	94.7	▲ 0.3	89.7	▲ 0.3	98.8	▲ 0.1	88.3	1.2	97.7	▲ 0.1
35 福崎町	10.3	▲ 0.7	117.9	▲ 10.0	97.4	0.7	96.8	0.7	97.1	0.7	99.1	0.0	87.6	▲ 0.6	99.5	▲ 0.7
36 神河町	15.8	▲ 0.5	76.0	19.6	95.3	0.2	94.9	0.7	95.1	0.1	99.3	0.4	90.1	1.2	98.0	▲ 0.6
37 太子町	9.9	▲ 0.3	59.9	▲ 13.4	95.7	0.1	95.2	0.1	95.3	0.1	98.7	▲ 0.1	88.1	0.6	97.5	▲ 0.2
38 上郡町	18.4	▲ 0.5	179.6	▲ 9.5	96.8	0.6	96.8	0.2	96.8	0.7	99.0	▲ 0.2	89.1	0.9	96.8	▲ 0.3
39 佐用町	3.0	▲ 1.8	▲ 75.1	▲ 11.0	96.3	0.9	97.5	0.4	95.1	1.3	99.5	0.3	92.8	0.7	96.9	0.3
40 香美町	9.6	0.1	65.6	▲ 11.7	94.6	0.8	97.3	0.2	91.7	1.4	99.5	0.0	83.9	1.3	94.1	▲ 0.2
41 新温泉町	10.6	0.4	84.6	12.0	92.1	▲ 0.5	95.9	▲ 0.2	87.7	▲ 0.7	99.3	0.0	85.8	1.1	95.8	▲ 0.2
合計																
市計（神戸市含）	6.1	▲ 0.6	42.5	▲ 5.5	97.3	0.3	97.0	0.3	97.0	0.3	99.0	0.0	86.6	0.4	99.7	-
市計（神戸市除）	6.9	▲ 0.3	30.2	▲ 5.8	96.7	0.4	96.5	0.3	96.3	0.5	99.0	0.0	86.7	0.4	99.6	0.0
町計	8.7	▲ 0.4	22.8	▲ 1.0	95.8	0.4	96.1	0.4	94.9	0.5	99.1	0.0	87.8	0.5	97.5	0.0
県計（神戸市含）	6.3	▲ 0.6	41.5	▲ 5.2	97.2	0.3	96.9	0.2	96.9	0.3	99.0	0.0	86.7	0.4	99.6	-
県計（神戸市除）	7.1	▲ 0.3	29.6	▲ 5.5	96.6	0.4	96.5	0.4	96.2	0.5	99.0	0.0	86.8	0.4	99.4	0.0

【別紙1】県内市町の健全化判断比率一覧

(単位:%)

市町名	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率			将来負担比率		
		(参考) 早期健全 化基準		(参考) 早期健全 化基準		順位	対前年度 増減率 (▲は改善)		順位	対前年度 増減率 (▲は改善)
神戸市	—	11.25	—	16.25	4.6	11	▲ 1.1	66.1	23	▲ 4.9
姫路市	—	11.25	—	16.25	3.2	7	▲ 0.4	(▲4.7)	1	(▲2.1)
尼崎市	—	11.25	—	16.25	12.1	32	▲ 0.8	67.6	25	▲ 20.6
明石市	—	11.25	—	16.25	3.0	4	0.2	25.5	18	▲ 2.6
西宮市	—	11.25	—	16.25	3.3	8	0.4	6.3	14	▲ 2.3
洲本市	—	12.97	—	17.97	14.8	37	▲ 0.3	95.9	33	▲ 20.9
芦屋市	—	12.20	—	17.20	11.0	30	0.4	85.5	30	▲ 11.5
伊丹市	—	11.42	—	16.42	5.9	15	▲ 0.7	(▲39.1)	1	(▲9.5)
相生市	—	13.75	—	18.75	14.0	34	0.0	91.5	31	▲ 11.9
豊岡市	—	11.93	—	16.93	13.3	33	1.0	74.5	27	▲ 0.3
加古川市	—	11.26	—	16.26	2.4	2	▲ 0.5	(▲31.8)	1	(6.8)
赤穂市	—	13.02	—	18.02	10.4	27	0.3	129.4	38	1.1
西脇市	—	13.11	—	18.11	8.9	20	0.2	(▲3.7)	1	(▲5.7)
宝塚市	—	11.36	—	16.36	3.6	9	▲ 0.1	22.6	17	0.5
三木市	—	12.56	—	17.56	3.1	6	▲ 0.2	40.0	20	▲ 1.5
高砂市	—	12.46	—	17.46	5.9	15	▲ 2.0	66.4	24	▲ 4.8
川西市	—	11.77	—	16.77	10.0	25	▲ 0.7	107.9	35	▲ 9.6
小野市	—	13.13	—	18.13	4.1	10	0.1	12.5	15	45.4
三田市	—	12.21	—	17.21	6.4	18	▲ 0.7	(▲17.6)	1	(▲13.9)
加西市	—	13.11	—	18.11	7.6	19	▲ 0.3	69.4	26	▲ 3.3
丹波篠山市	—	12.88	—	17.88	17.2	40	▲ 1.6	160.1	40	▲ 16.9
養父市	—	13.11	—	18.11	5.6	14	▲ 0.3	(▲65.4)	1	(▲10.9)
丹波市	—	12.38	—	17.38	6.1	17	▲ 0.6	(▲1.5)	1	(▲15.3)
南あわじ市	—	12.72	—	17.72	14.1	35	0.0	104.9	34	▲ 17.5
朝来市	—	12.99	—	17.99	10.8	29	0.6	(▲5.9)	1	(▲18.3)
淡路市	—	12.67	—	17.67	14.5	36	▲ 0.2	157.5	39	▲ 16.4
宍粟市	—	12.80	—	17.80	9.8	23	▲ 1.7	116.3	36	13.7
加東市	—	13.06	—	18.06	4.7	13	0.0	(▲83.0)	1	(1.5)
たつの市	—	12.42	—	17.42	11.0	30	▲ 0.8	16.8	16	1.4
猪名川町	—	14.16	—	19.16	2.9	3	0.7	(▲75.7)	1	(6.9)
多可町	—	13.89	—	18.89	15.5	38	▲ 1.7	30.5	19	▲ 12.5
稲美町	—	14.12	—	19.12	4.6	11	0.3	(▲29.4)	1	(4.6)
播磨町	—	14.11	—	19.11	0.0	1	0.1	(▲114.3)	1	(16.1)
市川町	—	15.00	—	20.00	9.6	21	▲ 1.0	94.6	32	5.5
福崎町	—	14.83	—	19.83	10.3	26	▲ 0.7	117.9	37	▲ 10.0
神河町	—	15.00	—	20.00	15.8	39	▲ 0.5	76.0	28	19.6
太子町	—	14.00	—	19.00	9.9	24	▲ 0.3	59.9	21	▲ 13.4
上郡町	—	15.00	—	20.00	18.4	41	▲ 0.5	179.6	41	▲ 9.5
佐用町	—	13.69	—	18.69	3.0	4	▲ 1.8	(▲75.1)	1	(▲11.0)
香美町	—	13.69	—	18.69	9.6	21	0.1	65.6	22	▲ 11.7
新温泉町	—	14.32	—	19.32	10.6	28	0.4	84.6	29	12.0
市平均	—	/	—	/	6.1		▲ 0.6	42.5	/	▲ 5.5
市平均(神戸市除)	—	/	—	/	6.9		▲ 0.3	30.2	/	▲ 5.8
町平均	—	/	—	/	8.7		▲ 0.4	22.8	/	▲ 1.0
県平均	—	/	—	/	6.3		▲ 0.6	41.5	/	▲ 5.2
県平均(神戸市除)	—	/	—	/	7.1		▲ 0.3	29.6	/	▲ 5.5
25団体で改善、13団体で悪化								28団体で改善、13団体で悪化		

- 注1 実質赤字比率、連結実質赤字比率について、赤字が生じない団体は「—」で表示。
注2 将来負担比率について、公債費充当可能財源等が将来負担額を上回るため比率が算定されない団体は、「—」で表示。
(下段括弧書きで、公債費充当可能財源等の超過率を参考表示。)
注3 順位は、比率の低い順。
注4 平均は、加重平均による。

【別紙2】県内市町の資金不足比率の状況

事業	団体	R元年度		H30年度		備考
		資金不足額 (百万円)	資金不足 比率 (%)	資金不足額 (百万円)	資金不足 比率 (%)	
病院	西宮市	62	1.3	175	3.8	前年度に比べ入院収益は減少したが、一般会計からの補助金を受けて資金不足額は減少。
	宝塚市	1,504	13.5	1,214	12.0	医業収益の増収や一般会計からの補助金があったが、流動負債の増加による資金不足の増加もあり、資金不足比率は悪化。
	川西市	461	13.9	571	14.1	指定管理者制度の導入に伴い事業規模が減少したが、市からの繰入金金の減少で資金不足額も減少し、結果的に資金不足比率が改善。
	加西市	498	10.8	312	6.5	医師の退職により入院患者が減少して医業収益が悪化し、資金不足比率が悪化。
	豊岡病院 組合	246	1.3	0	-	経常収支は前年度より改善したが、患者数及び単価の減により入院収益が計画を下回り、資金不足が発生。
交通 (自動車 運送)	神戸市	1,718	17.5	1,824	18.3	車両工場の土地を売却したことによる現預金の増により資金不足比率が改善。

● 経営健全化基準・・・資金不足比率20%以上

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額(流動負債－流動資産－解消可能資金不足額)}}{\text{事業の規模}}$$

【別紙3】県内市町別ふるさと納税受入額と住民税控除額の状況

(単位:千円)

No	市町名	R1年度 受入額①	R2年度住民税控除額		①-②	①-③
			②	うち交付税措置 なし(25%)③		
1	神戸市	654,685	4,325,855	1,081,464	▲ 3,671,170	▲ 426,779
2	姫路市	24,738	812,487	203,122	▲ 787,749	▲ 178,384
3	尼崎市	35,025	659,437	164,859	▲ 624,412	▲ 129,834
4	明石市	281,108	514,903	128,726	▲ 233,795	152,382
5	西宮市	55,792	1,642,657	410,664	▲ 1,586,865	▲ 354,872
6	洲本市	2,400,638	49,641	12,410	2,350,997	2,388,228
7	芦屋市	34,310	595,023	595,023	▲ 560,713	▲ 560,713
8	伊丹市	44,186	310,448	77,612	▲ 266,262	▲ 33,426
9	相生市	27,837	25,634	6,409	2,203	21,428
10	豊岡市	689,833	48,624	12,156	641,209	677,677
11	加古川市	247,565	350,930	87,733	▲ 103,365	159,832
12	赤穂市	84,484	44,107	11,027	40,377	73,457
13	西脇市	370,346	35,712	8,928	334,634	361,418
14	宝塚市	189,543	718,251	179,563	▲ 528,708	9,980
15	三木市	403,260	88,807	22,202	314,453	381,058
16	高砂市	121,191	103,520	25,880	17,671	95,311
17	川西市	136,064	284,203	71,051	▲ 148,139	65,013
18	小野市	269,563	41,125	10,281	228,438	259,282
19	三田市	77,222	249,053	62,263	▲ 171,831	14,959
20	加西市	2,001,811	55,838	13,960	1,945,973	1,987,851
21	丹波篠山市	122,948	28,391	7,098	94,557	115,850
22	養父市	544,498	12,510	3,128	531,988	541,370
23	丹波市	202,536	30,062	7,516	172,474	195,020
24	南あわじ市	485,237	43,180	10,795	442,057	474,442
25	朝来市	539,054	12,957	3,239	526,097	535,815
26	淡路市	514,199	34,415	8,604	479,784	505,595
27	宍粟市	207,368	16,989	4,247	190,379	203,121
28	加東市	104,756	37,365	9,341	67,391	95,415
29	たつの市	89,720	42,889	10,722	46,831	78,998
30	猪名川町	40,486	49,273	12,318	▲ 8,787	28,168
31	多可町	81,407	11,867	2,967	69,540	78,440
32	稲美町	102,205	28,189	7,047	74,016	95,158
33	播磨町	280	40,886	10,222	▲ 40,606	▲ 9,942
34	市川町	321,221	5,142	1,286	316,079	319,935
35	福崎町	53,599	17,009	4,252	36,590	49,347
36	神河町	20,509	4,776	1,194	15,733	19,315
37	太子町	391,865	33,917	8,479	357,948	383,386
38	上郡町	246,952	8,466	2,117	238,486	244,835
39	佐用町	23,346	5,349	1,337	17,997	22,009
40	香美町	306,621	6,910	1,728	299,711	304,893
41	新温泉町	142,025	6,506	1,627	135,519	140,398
全市町計		12,690,033	11,433,303	3,304,597	1,256,730	9,385,436

※芦屋市は不交付団体であるため、③は×25%せずに算定

(再計)

区分	受入額①	控除額②	控除額③	①-②	①-③
県内市町	12,690,033	11,433,303	3,304,597	1,256,730	9,385,436
兵庫県	137,321	5,819,115	1,454,779	▲ 5,681,794	▲ 1,317,458
計	12,827,354	17,252,418	4,759,376	▲ 4,425,064	8,067,978

【別紙4】県内市町立病院の決算状況(指定管理者制度により運営する病院を除く)

(単位:百万円)

圏域		経常損益			うち 入院収益			うち 外来収益			純損益		
		R1	H30	増減 R1-H30	R1	H30	増減 R1-H30	R1	H30	増減 R1-H30	R1	H30	増減 R1-H30
神戸	神戸市立 医療センター	▲ 312	33	▲ 345	42,069	40,996	1,072	21,227	20,263	964	▲ 352	▲ 1,632	1,279
阪神南	西宮市立中央病院	▲ 1,281	▲ 984	▲ 297	2,440	2,543	▲ 102	1,527	1,506	20	▲ 1,296	▲ 392	▲ 905
	市立芦屋病院	▲ 43	▲ 149	106	3,141	3,169	▲ 29	1,102	1,084	18	▲ 61	▲ 173	112
阪神北	市立伊丹病院	114	407	▲ 293	7,594	7,686	▲ 92	3,380	3,347	32	147	407	▲ 260
	宝塚市立病院	▲ 446	▲ 582	135	6,720	6,156	564	3,789	3,282	507	▲ 51	▲ 590	538
	三田市民病院	▲ 62	55	▲ 117	5,255	5,388	▲ 134	1,930	1,875	54	26	140	▲ 114
東播磨	明石市立市民病院	145	172	▲ 28	5,183	4,785	398	2,270	2,328	▲ 58	132	166	▲ 34
	加古川市民病院	1,828	2,170	▲ 342	15,762	15,482	280	7,020	6,417	603	1,800	2,158	▲ 358
	高砂市民病院	▲ 479	▲ 591	111	2,318	2,185	133	1,432	1,560	▲ 128	1	52	▲ 51
北播磨	市立西脇病院	9	96	▲ 87	5,352	5,395	▲ 44	1,640	1,679	▲ 39	2	89	▲ 87
	市立加西病院	▲ 415	▲ 355	▲ 60	2,941	3,081	▲ 140	1,192	1,226	▲ 34	▲ 417	▲ 359	▲ 58
	加東市民病院	▲ 94	▲ 50	▲ 44	1,338	1,335	3	374	384	▲ 10	▲ 64	125	▲ 189
	北播磨総合医療 センター	▲ 143	338	▲ 481	10,390	10,687	▲ 297	4,091	3,870	221	▲ 157	208	▲ 365
中播磨	神崎総合病院	▲ 37	▲ 4	▲ 33	1,430	1,398	33	854	864	▲ 10	▲ 294	▲ 4	▲ 290
西播磨	相生市民病院	▲ 11	▲ 30	19	282	241	41	256	244	12	▲ 11	▲ 30	19
	赤穂市民病院	▲ 809	▲ 1,256	447	4,964	4,660	304	2,316	2,236	80	▲ 812	▲ 1,258	446
	宍粟総合病院	38	▲ 146	184	2,196	1,947	249	1,218	1,170	48	38	▲ 146	184
	たつの市民病院	64	113	▲ 49	1,193	1,162	30	340	353	▲ 13	302	113	188
但馬	公立香住病院	31	▲ 47	78	280	286	▲ 7	376	383	▲ 7	29	▲ 52	81
	公立浜坂病院	▲ 182	▲ 188	5	345	379	▲ 33	161	178	▲ 17	▲ 5	84	▲ 89
	公立豊岡病院組合	▲ 630	▲ 1,069	439	11,457	11,328	130	5,825	5,546	279	▲ 630	▲ 1,256	626
	公立八鹿病院組合	▲ 431	▲ 758	327	4,424	4,199	224	1,711	1,686	26	▲ 432	▲ 760	328
県計		▲ 3,148	▲ 2,824	▲ 324	137,073	134,488	2,584	64,028	61,480	2,548	▲ 2,108	▲ 3,109	1,001
県平均		▲ 143	▲ 128	▲ 15	6,231	6,113	117	2,910	2,795	116	▲ 96	▲ 141	46

◇財政・健全化判断比率用語集

1 財政関係

形式収支	歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差し引いた額
実質収支	形式収支から、翌年度へ繰り越した事業の財源として収入済みの歳入額を控除した、実質的な決算。地方公共団体の黒字（赤字）は、これにより判断される。
単年度収支	当該年度の実質収支から前年度の実質収支（前年度までの決算剰余金）を差し引いた、当該年度だけの収支額
実質単年度収支	単年度収支に含まれる実質的な黒字要素である財政基金積立金や赤字要素である財政基金取崩額を控除した額
標準財政規模	地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源の規模を示すもので、標準税収入額等に普通交付税を加算した額
経常収支比率	県税、普通交付税などの経常的な一般財源収入のうち、人件費や施設維持費などの経常的経費に充当された一般財源の割合。数値が低いほど財政の弾力性が高いことを示す。 ○経常経費充当一般財源／経常一般財源総額
普通会計	一般会計と特別会計のうち公営事業会計以外の会計を1つの会計としてまとめたもの
公営事業会計	公営企業（水道、病院、交通など）、国民健康保険事業、介護保険事業、老人保健医療事業、収益事業（競馬、競艇、宝くじなど）、農業共済事業など独立採算を原則とする事業の会計
一般会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、地方公共団体の会計の中心をなすもの
特別会計	一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処置するための会計
臨時財政対策債	地方一般財源の不足を補填するために、本来地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行される特例地方債（地方公共団体が借入れ、後年度の償還費について全額地方交付税に算入される。）

2 健全化判断比率関係

実質赤字比率	<p>一般会計等における実質赤字の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、早期健全化基準は標準財政規模に応じて11.25%～15.0%、財政再生基準は20%である。</p> <p>○ 一般会計等の実質赤字額 / 標準財政規模</p>
連結実質赤字比率	<p>全会計における実質赤字（又は資金不足額）の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、早期健全化基準は標準財政規模に応じて16.25%～20.0%、財政再生基準は30%である。</p> <p>○ $\{(A+B)-(C+D)\} / \text{標準財政規模}$ A＝一般会計等のうち、実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額 B＝公営企業会計のうち、資金の不足額を生じた会計の資金不足額の合計額 C＝一般会計等のうち、実質黒字を生じた会計の実質黒字の合計額 D＝公営企業会計のうち、資金の剰余額を生じた会計の資金剰余額の合計額</p>
実質公債費比率	<p>公債費による財政負担の度合いを判断する指標として、起債に協議を要する団体と、許可を要する団体の判定に用いられるもの。18%以上となる団体については、起債に当たり許可が必要となる。また、早期健全化基準は25%、財政再生基準は35%である。</p> <p>○ $\{(A+B+C)-(D+E)\} / (F-E)$ の3か年平均 A＝当該年度の元利償還額（繰上償還分は除く） B＝準元利償還金（公営企業への繰入金、債務負担行為のうち公債費に準ずるもの等） C＝減債基金積立不足に対する加算（※） D＝元利償還金又は準元利償還金に充てられた特定財源 E＝ ” ” に対する基準財政需要額算入分 F＝標準財政規模（含む、臨時財政対策債発行可能額） （※）減債基金積立不足に対する加算 $a \times (1 - b / c)$ a＝満期到来時における実質償還額（満期一括償還地方債） b＝前年度末減債基金残高 c＝前年度末あるべき減債基金残高</p>
将来負担比率	<p>一般会計等が将来負担することが見込まれる実質的な負債の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、早期健全化基準は350%である。</p> <p>○ $\{(A)-(B)\} / \text{標準財政規模}$ A（将来負担額）の内容 ① 一般会計等の地方債現在高 ② 債務負担行為に基づく支出予定額（公債費に準ずるもののみ） ③ 一般会計等以外の会計における地方債の元金償還に充てるための繰出見込額 ④ 加入する組合等における地方債の元金償還に必要な負担見込額 ⑤ 一般会計等が負担する退職手当支給予定額 ⑥ 設立した法人の負債の額等、その者のために債務を負担している場合の負担見込額（公社、第3セクター等の損失補償額等及び制度融資等の損失補償額） ⑦ 連結実質赤字額 ⑧ 組合等の連結実質赤字額のうち、一般会計等の負担見込額</p>
資金不足比率	<p>公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率資金不足額</p> <p>○ $(A) / \text{事業の規模}$ ※A 資金不足額の内容 ① 法適用企業 （流動負債＋資金手当債等残高－流動資産）－解消可能資金不足額（※※） ② 法非適用企業 実質赤字額＋資金手当債等残高－解消可能資金不足額（※※） ※※ 解消可能資金不足額 事業の性質上、一定の期間、構造的に資金不足が発生する場合に、資金不足額から控除する一定の額</p>